

登録コード	HM117900	開講年度	2026					
授業題目	消化器外科学論文演習					担当教員	副島 雄二 他	
英文授業名	Thesis Seminar in Gastroenterological Surgery					副担当	清水 明・大野 康成・窪田 晃治	
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	2 年次
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加							
	【研究科共通 2024年度以前加付対象】高度専門職業人・研究者として、科学・技術を発展させるための健全な倫理観					最先端の医学論文を理解し、第三者にわかりやすくプレゼンテーションできるようになる。		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加							
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能					文献サーベイを行い、学術論文を読み込み、研究、論文発表を行うことにより、問題解決、論文作成、発表、質疑応答ができるようになる。		
(2)詳細 /Detailed information	医学データベースを用いて優れた医学論文を検索することができる。 最先端の学術論文を読み、その内容を第三者にプレゼンテーションすることができる。							
(3)授業の概要 /Overview of course	医学データベースを用いて優れた医学論文を検索する能力を習得する。最先端の学術論文を読み、その内容を第三者にプレゼンテーションする能力を身につける。							
(4)授業計画 /Course plan	消化器領域疾患の最新学術論文を抄読会形式で発表させ、論文を批判的に読む能力、その内容を予約してわかり易く紹介できる能力を身につける。(全 1 5 回)							
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	講義への出席状況や積極性などをもとに、指導教員が総合的に評価する。							
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s) Reference work(s)	特になし。							
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	授業中、あるいは授業直後に直接質問を受け付けます。							
(8)授業の形式 /Course format	履修者のテーマより判断し、必要と思われる文献をもとに授業を進める。							